

今週の文法練習問題

きのしただいすけ

2023 年 06 月 07 日

国立中央大学天文研究所 / 語言中心

問題 1

- 「…ようやく…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「トポロジーといえば、約 100 年の歳月を経て、2006 年によりやく解決が宣言された超難問『ポアンカレ予想』を思いうかべる人もいるかもしれない。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 2

- 「…かもしれない…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「トポロジーといえば、約 100 年の歳月を経て、2006 年にようやく解決が宣言された超難問『ポアンカレ予想』を思いうかべる人もいるかもしれない。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 3

- 「…そもそも…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「そもそも幾何学とは、図形について研究する数学の一分野だ。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 4

- 「…初めて…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「この問題を通じて、スイスの数学者レオンハルト・オイラーが、はじめてトポロジーの概念を見いだしたとされる。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 5

- 「…ずつ…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「あるとき、街の人が『ある地点から出発して、七つの橋をすべて一回ずつ渡り、元の地点にもどることはできるだろうか』という問いを投げかけた。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 6

- 「…それぞれ…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「川でへだてられた陸地をそれぞれ一つの点であらわし、それらをつなぐ橋を線であらわしたのだ。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 7

- 「…且つ…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「図形が、一筆書きできるための必要かつ十分な条件を数学的に明らかにしたのである。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 8

- 「… 欠かせない…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「このグラフをあつかった『グラフ理論』は今やコンピューター・シミュレーションや人工知能などの情報科学をはじめ、幅広い科学分野において欠かせない理論となっている。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 9

- 「…拘らない…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「トポロジーでは、のびちぢみにより図形を変形させる際に、無条件に図形を切ったりはりつけたりすることはできないが、長さや角度にはこだわらない。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 10

- 「…気にする…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「このとき、実際の目的地までの距離や地理的な位置の正確性を気にする人はあまりいないだろう。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 11

- 「…あまり…ない…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「このとき、実際の目的地までの距離や地理的な位置の正確性を気にする人はあまりいないだろう。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 12

- 「…だろう…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「このとき、実際の目的地までの距離や地理的な位置の正確性を気にする人はあまりいないだろう。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 13

- 「…更に…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「さらに具体例をあげてトポロジーの考え方を説明していこう。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 14

- 「…だけ…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「穴が一つだけあるドーナツとコーヒーカップは、のびちぢみさせることで両者を同じ形にすることができる。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 15

- 「…もう…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「穴の数については、もう説明不要だろう。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 16

- 「…再び…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「この図形は帯の表をなぞっていくと裏にまわってしまい、ふたたび表にもどってくるという不思議な性質もっている。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 17

- 「…動詞 + ない限り…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「切ったり、はったりつけたりしないかぎり、どのように連続的に変形しても、普通の輪をメビウスの帯にすることも、逆にメビウスの帯を普通の輪にすることもけっしてできないからだ。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 18

- 「…決して…ない…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「切ったり、はったりつけたりしないかぎり、どのように連続的に変形しても、普通の輪をメビウスの帯にすることも、逆にメビウスの帯を普通の輪にすることもけっしてできないからだ。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 19

- 「…やむを得ず…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「つまり、本当は、側面に穴を開けずにつなぎたいのだが、三次元空間においてクラインの壺を実現するのは不可能なことから、やむを得ず穴を開けてつなぎ合わせているのだ。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 20

- 「…なら…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「たとえば四次元空間のなかでなら、“真”のクラインの壺を実現させることができる。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 21

- 「…遂に…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「そこで、この記事では、ポアンカレ予想が提唱され、そしてついに証明されるまでの、大まかな流れを追っていくことにしよう。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 22

- 「…はずもない…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「しかし、大昔の人にとって、地球が、広大な宇宙に浮かぶ球体であることなど想像できるはずもなく、地球は広く平らなものだとかんがえていたはずだ。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 23

- 「…必ず…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「すると、ひもは必ず一点に集められることがわかるだろう。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 24

- 「…いよいよ…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「さて、いよいよ、ポアンカレ予想とは何かを考えよう。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 25

- 「...のではないだろうか...」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「単連結な二次元閉多様体は、二次元球面に同相であるという性質は、次元を一つ高めた三次元閉多様体においてもなりたつのではないだろうか。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 26

- 「…ずっと…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「三次元閉多様体のトポロジー的な分類は、二次元閉多様体の分類よりもずっと複雑である。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 27

- 「…自ら…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「そのためポアンカレは生きている間にこの予想をみずから証明することができなかった。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

- 「…のみ…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「数学においては、低次元で考えるよりも、高次元で考えるほうが概念を理解しやすい場合があり、その結果、本来のポアンカレ予想である三次元の場合のみが残されることとなったのだ。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 29

- 「…徐々に…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「リッチフロー方程式は、熱が時間の経過とともに徐々に拡散していくようすをあらわす『熱伝導方程式』に似た形をしている。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれませんが。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 30

- 「…やすい…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「その際、『トポロジカル構造』とよばれる特殊な構造にすることで、熱による影響を受けやすい電子などの量子であっても量子もつれを安定的に維持できることがわかっているのだ。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみることに。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 31

- 「…ますます…」を使って文を作りなさい。
 - 例: 「トポロジーへの注目は、これからもますます高まっていくだろう。」
- 注意事項
 - 言葉の意味や用法がわからない場合には、辞書を使って調べ、わかったことをノートに書き留めておくこと。
 - この問題は期末試験で出題されるかもしれません。教室での時間を有効に使い、実際に作文してみること。
 - 作文が完成したら、皆の前で発表するとよいでしょう。誤りがあれば、訂正してもらうことができます。
 - 辞書で調べてもわからないことがあれば、質問すること。

問題 32

- 動詞「使う」を活用させなさい。

- 語幹: _____
- 未然形: _____ ない / _____ う
- 連用形: _____ ます
- 終止形: _____
- 連体形: _____ とき
- 仮定形: _____ ば
- 命令形: _____

問題 33

- 形容詞「難しい」を活用させなさい。
 - 語幹: _____
 - 未然形: _____ う
 - 連用形: _____ た / _____ なる
 - 終止形: _____
 - 連体形: _____ とき
 - 假定形: _____ ば
 - 命令形: — (形容詞に命令形はなし)

問題 34

- 形容動詞「顕著だ」を活用させなさい。
 - 語幹: _____
 - 未然形: _____ う
 - 連用形: _____ た / _____ ない /
_____ なる
 - 終止形: _____
 - 連体形: _____ とき
 - 仮定形: _____ ば
 - 命令形: — (形容動詞に命令形はなし)